

撥水性

ゼオンサイディングは外装用として高耐久の塩ビ樹脂を使用しています。塩ビ樹脂をはじめとする合成樹脂は一般的に撥水性という性質があります。撥水性とは文字通り「水を弾く性質」です。新品の傘やレインコートに雨水がつくと水が弾き、球状になるのをご覧になったことがあると思いますが、これと同じようにゼオンサイディングに雨水がかかると水が球状になります。しかし布製の傘やレインコートは薬剤によって後処理した商品であるため、いずれその性能は失われてしまいます。塗装等により撥水処理した他の外装材

も同じようなことがいえます。ゼオンサイディングは樹脂にもともと備わった性能ですのでその効果は失われません。また撥水性のゼオンサイディングは「毛細管現象」が発生しません。窯業系やセメント系などの親水性の材料では、毛細管現象が発生し、製品のくぐちや裏面から雨水が進入してしまうので、それを防ぐために必ずシーリング処理を行います。ゼオンサイディングは毛細管現象が発生せず、逆に撥水性によって球状になった水がシーリングの働きをします。重ね部などにシーリングをする必要がないのです。

外装材への水滴滴下試験(窯業系サイディングAとゼオンサイディングB)



ゼオンサイディング表面



初期



5分後



10分後